

# 未来の学術 振興構想

— 実現に向けて —

25 期に発出した提言「未来の学術振興構想（2023 年版）」について、提言の内容を広く社会において共有するとともに、その実現に向けてどのような活動が行われるべきであるか、また、本構想をより豊かにしていくためにどのようなことが考えられるかなどについて、日本学術会議各部の専門家及び外部有識者による議論を行います

令和 6 年 **10 月 4 日 (金) 13:00 ~ 18:00**

【開催場所】日本学術会議講堂（ハイブリッド開催）  
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34  
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車、5 番出口より徒歩 1 分

参加費  
無料

事前参加  
申込制

どなたでもご参加  
いただけます。

## 申込方法

▶事前申し込みは下記 URL または QR コードから

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0270.html>

申込メ切：9 月 27 日 (金)

日本学術会議講堂での参加は定員になり次第締め切り、超過の際はオンライン参加



## プログラム

司会進行：山本 晴子（日本学術会議第二部会員、国立研究開発法人国立循環器病研究センター理事）

13:00 ~ 13:05	開会挨拶	光石 衛（日本学術会議会長 / 第三部会員、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構理事、東京大学名誉教授）
未来の学術振興構想（2023）について【提言策定経緯】		
13:05 ~ 13:15	「未来の学術振興構想（2023）」の目指したもの	光石 衛（再掲）
13:15 ~ 13:30	「未来の学術振興構想（2023）」提言策定経緯	山崎 典子（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授）
【人文・社会科学関連分野】		
13:30 ~ 13:45	ネットワーク社会における包摂性と多様性の実現	鈴木 基史（日本学術会議第一部会員、京都大学大学院法学研究科教授）
【生命科学関連分野】		
13:45 ~ 14:05	生命科学的新たな展開と創成	石塚 真由美（日本学術会議連携会員、北海道大学大学院獣医学研究院教授）
【理学・工学関連分野】		
14:05 ~ 14:35	自然の探求と技術革新による未来社会の基盤形成	田近 英一（日本学術会議連携会員、東京大学大学院理学系研究科教授）
【分野融合】		
14:35 ~ 15:05	分野融合で拓く学術の未来	岸本 喜久雄（日本学術会議連携会員、東京工業大学名誉教授）
休 憩		
日本の学術の現在と未来の学術振興構想		
15:15 ~ 15:40	未来の学術振興構想 一研究力の視点から一	山口 周（東京大学名誉教授）
15:40 ~ 16:05	日本の学術に求められるこれからの展開 一協働、多様性、文化一	渡辺 美代子（日本学術会議連携会員、日本大学常務理事・特定非営利活動法人ウッドデッキ代表理事）
休 憩		
学術研究構想とグランドビジョンの実現に向けた課題		
16:15 ~ 16:40	学術と社会のたゆまぬ前進に向けて一学術振興構想とグランドビジョン実現に向けた課題一	中村 道治（国立研究開発法人科学技術振興機構名誉理事長、元株式会社日立製作所執行役員社長）
16:40 ~ 17:05	「未来の学術振興構想」を政策の観点から考える	菱山 豊（順天堂大学革新的医療技術開発研究センター特任教授）
17:05 ~ 17:30	我が国の科学技術・イノベーション政策について	山本 正樹（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官（総括担当）付参事官補佐）
17:30 ~ 17:50	まとめ・閉会挨拶	森田 一樹（日本学術会議第三部会員、科学者委員会学術研究振興分科会委員長、東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻教授）